(北アルプス地域)

## 令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	鹿島川左岸堤防遊歩道整備事業
事業主体	はなみフラワーズ
(連絡先)	大町市平 999-1
事業区分	(5)環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	2,365,000 円(うち支援金: 1,773,000円)

### 事業内容

- ・7月2日 遊歩道整備事業着手(業者都合により開始)
- •7 月 7~20 日 左岸堤防遊歩道整備箇所の整備事業実施、当会会員や野口地区環境整備委員会等多くの皆さまの応援を頂き、本年度整備部分を実施
- ・7月21日 本年度整備部分含め全線の草刈を実施
- ・8 月 31 日、10 月 12 日 テーブル・椅子・看板・花台の 防腐剤の塗布及び組立て設置作業には、近隣の小中 学生も参加し実施した。
- •10月6日 整備箇所に菜の花の種子の播種及び草刈作業 実施
- •11月3日 看板に掲示物の貼付けや広報表示の貼付けを 実施し、本年度の整備事業が完了した。

## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目 毎に記載すること。

- ① 昨年の作業状況を冬期間に検討を重ねた結果、本年 度は各作業ともスムーズに取り組む事ができた。
- ② 堤防上の整地が終了してから、周辺宿泊客や散歩の皆さんが行き交い、綺麗になった等の声が有る、更に、散歩コースとして定着し始めて、今後は色々な宣伝活動を実施し魅力ある遊歩道として、又、お越し頂く皆さんからの温かいお言葉が今後当会の活動の励みとなって行くことと実感している。
- ③速歩の効能や実施方法を掲示した結果、新しい年齢層 の人が訪れ今後の定着が楽しみである。



※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。



【目標・ねらい】

- ① 四季折々姿を変える素晴らしい景観を、観光資源として活用を図るべきである。
- ② 観光活性化に結びつく為、景勝地としての環境整備が必要である。

# %自己評価【 $\mathbf{B}$ 】

#### 【理由】

- ・素晴らしく綺麗に仕上がった。
- ・多くの人から提言を頂き細かい所まで納得する仕上がりになった。
- ・速歩への取組は反響が大きい、今 後指導者による、現地指導も実施 して行きたい。
- ・実施規模を3分割に縮小した為に、細かい所まで綺麗に仕上げる事が出来た、又、参加する皆さんも 快く参加し和気あいあいと作業実施する事ができ、会員の団結力の強さを感じ、来年度以降の当会 の取組が楽しみである。
- ・無償でお借りした土地の駐車場としての整備も綺麗に仕上がった、有効利用について多くの皆さまの声を聴き皆で考えて行きたい。
- ・今後のイベントの開催等、周辺宿泊施設との情報交換を実施し、何が出来るかを抽出すると共に、他 では実施していないインパクトの有る企画を考えて行きたい。
- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
- 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある